

主催 日本教育学会近畿地区 (担当理事：川地亜弥子・渡部昭男)

研究集会のご案内

Education, Bildung, 教育

英語の education、ドイツ語の Bildung、日本語の教育という3つの語は、どのように変遷し、重なり、ずれているのか。学校以外の場での人間形成に関心を持ち研究を続けてきた Dr Karsten Kenklies の講演を受け、日本の大正新教育期の生活と教育に関する議論をふまえた指定討論を行い、議論を深めたい。

日 時： 2023年6月5日(月) 18:00-19:30 (日本時間)

講 師： Dr Karsten Kenklies

(University of Strathclyde, UK)

Senior Lecturer for Education Studies (History and Philosophy of Education), Course Leader MSc Education Studies, School of Education, University of Strathclyde

<https://www.strath.ac.uk/staff/kenklieskarstendr/>



会 場： 対面とオンラインの併用

- ・オンライン Zoom ミーティング (お申込み頂いた方にお知らせします)
- ・対面 神戸大学大学院 人間発達環境学研究科 A棟2階大会議室 (220室)
神戸市バス36系統「神大(しんだい)人間発達環境学研究科前」下車、徒歩すぐ)

[アクセス](#) (「鶴甲第2キャンパス」を見て下さい) [キャンパス内マップ](#)

申し込み・問い合わせ先： 神戸大学 川地亜弥子 [lecture.kawaji\(a\)lion.kobe-u.ac.jp](mailto:lecture.kawaji(a)lion.kobe-u.ac.jp)

※ (a) を@ (半角アットマーク) に置き換えて送信して下さい。

※ 対面会場参加の場合、当日参加も可能ですが、資料準備の都合上、お申し込み頂けると大変助かります。